

2014年3月10日

JR山手線 車体広告で過去最大となる 38 編成同時展開！

○3/10(月)～12(水)の期間、JR山手線 車体広告が38編成同時に展開されます※（全52編成中）。

これは、JR山手線の車体広告では、過去最大となる編成数です。

○広告主は、楽天カード(株)、(株)インテリジェンス、麒麟ビバレッジ(株)、公益財団法人日本サッカー協会、アサヒフードアンドヘルスケア(株)、森永製菓(株)です。

○車体広告は、山手線のホームだけでなく、他の電車の車内や街中などでも見ることができる、視認経路の多い媒体です。

※期間中でも、車両の運用状況により運行されない場合があります。

■展開概要

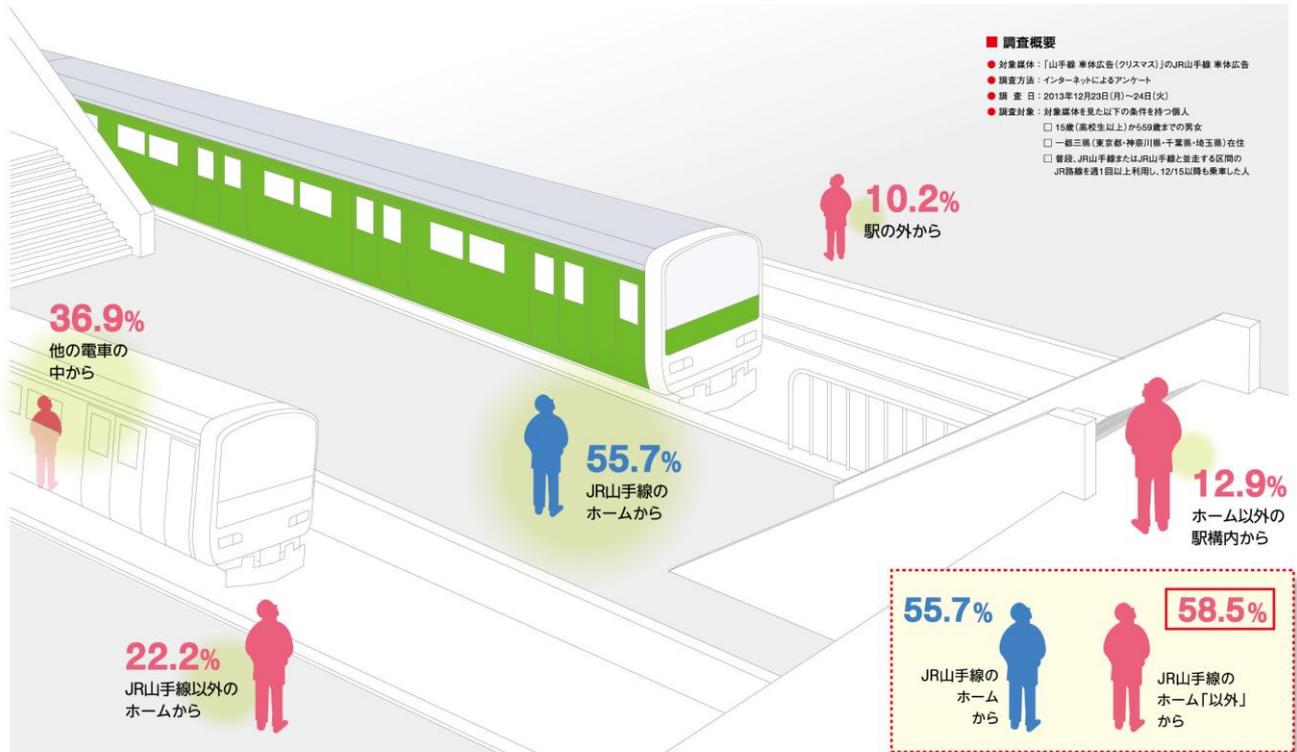
1. 実施媒体 : JR山手線 車体広告
2. 広告主 : 楽天カード(株)
(株)インテリジェンス
麒麟ビバレッジ(株)
公益財団法人 日本サッカー協会
アサヒフードアンドヘルスケア(株)
森永製菓(株) [掲出開始順]
3. 同時展開期間 : 2014年3月10日(月)～12日(水)
4. 展開写真 :



＜参考資料＞ JR 山手線 車体広告の特徴

JR 山手線 車体広告は、到着するホーム上だけでなく、他の電車や駅構内、さらに街の中などからも見る

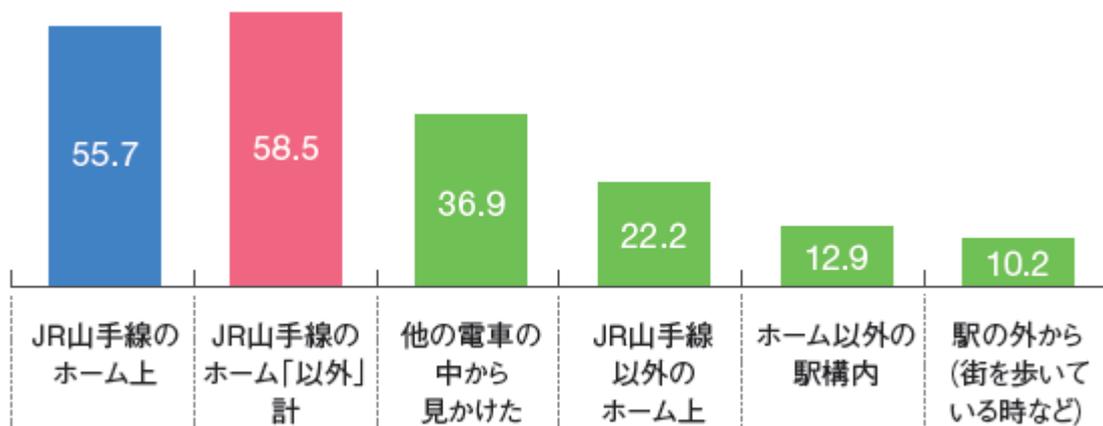
ことができる、視認箇所が多い媒体であることがわかりました。



多岐にわたる視認箇所

(対象者：「山手線 車体広告(クリスマス)」を見た、と答えた 325 人)

「山手線 車体広告」を見た人の中で、58.5%が「山手線ホーム以外」で見た、と回答。



質問文：あなたは、この「山手線 車体広告」を実際にご覧になったとのことでしたが、どのような状況でご覧になりましたか
当てはまるものをすべてお知らせください。(複数回答可)